

■ 清須市コミュニティバスの利用促進策（案）について

1 利用者数について

(1) 利用者数の推移

平成24年7月7日のルート・ダイヤ改正以降は、利用者数が増加して推移している。

平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
22,412人	28,092人	27,640人	28,294人	27,720人	36,756人	40,393人

※平成18年10月10日から運行開始。平成21年10月1日から春日地区へ乗り入れ。

(2) これまでの主な利用促進策

- ① 中型バス導入
- ② あしがるトリオぬり絵作製
- ③ あしがるバスペーパークラフト作製
- ④ バスのりばのぼり旗設置
- ⑤ あしがるバス通信発行
- ⑥ ルート・ダイヤ改正実施



【中型バス】



【ペーパークラフト】

- 交通利便性の向上、本市に寄せられた意見・要望、各バス停の利用者数、アンケート結果などをふまえ、ルート・ダイヤ改正を実施。
- 最近のルート・ダイヤ改正状況

年度	時期	主な改正理由
平成22年度	3月20日	アンケート調査、地域公共交通会議の議論を集約
平成24年度	7月7日	市立図書館開館に伴う利便性の向上、中型バスの導入
平成25年度	3月29日	都市計画道路枇杷島小田井線JRアンダーパス開通

2 利用者数の目標

- 清須市生活交通ネットワーク計画において、目標を1便あたり4人として設定。
- 平成25年度利用者数は、1便あたり4.3人。



目標は達成したものの、
今後は、利用者数の減少が危惧されるため、利用促進策を行う必要がある。


3 利用促進の方向性

一人でも多くの方に、

コミュニティバスの存在を知っていただく。

4 利用促進策（案）について

各地区にて開催されている伝統的な祭りで、コミュニティバスに実際に見る・触れる・体験する場を設ける。

	内容	懸案事項	参考（イメージ）
祭りでのPR活動	コミュニティバスを展示するとともに、乗車体験を行う。	祭りの当日は、代車での運行となる。	

5 祭りの開催予定日等

祭り名	開催予定日	予想来場者数	展示予定場所
清洲城信長まつり	平成26年10月12日（日）	約70,000人	清洲城広場
春日五条川さくらまつり	平成27年4月4日（土）	約4,000人	はるひ夢の森公園